

令和六年度 文学研究科 学術交流会

たび 旅



大学院文学研究科の院生たちが、
各専攻の知見を活かしてテーマに切り込みます。
院生の発表後は、学部生や教員も交えて議論。

11月13日（水）14:30-18:00
（途中休憩あり）

532教室

予約不要・入退室随時自由

仏教学

発表者：皆川直樹

旅によって仏教学の発展へ
—南条文雄の事例から—

哲学

発表者：穂積悠一郎

ピエール・リヴィエールの彷徨

国文学

発表者：磯野健太

形作られた“旅”
—『伊勢物語』と勅撰集—

英米文学

発表者：堀田零士

学校教育では触れられない
英語の世界を旅する
—英語学の視点から英語教育を考える—

史学

発表者：丹羽勇人

徴用作家の東南アジア認識

社会学

発表者：知場夏海

日本の建築からみる
「空間」と「時間」の関係性と変容